



どうざわ

童沢みどりの会（桐生市）

- 桐生市新里町は、赤城山南麓の自然に恵まれた場所にあり、農業用水等を活用した稲作、施設野菜、畜産など多様な農業生産活動が展開されている。
- 童沢地区では、豊富な水資源を背景に水稻を中心とした作付けがなされ、主に水利組合が農業用排水路の維持管理を行っている。
- 地域の担い手が減少し、地域資源の適切な管理が必要となる中で、地域一体となった保全管理の実施が望まれる地区である。

地区の概要

平地農業地域

取組面積	52.7 ha (田 47.5 ha、畑 5.2 ha)	
資源量	水路	29.6 km
	パイプライン	24.4 km
	農道	35.0 km
	ため池	2 箇所
主な構成員	農業者、水利組合	
交付金	約 439 万円	
	〔 農地維持支払 資源向上支払（長寿命化） 〕	

推薦項目

<input type="checkbox"/> 子供の参画	<input type="checkbox"/> 女性の参画
<input type="checkbox"/> 学校と連携	<input checked="" type="checkbox"/> 行政と連携
<input checked="" type="checkbox"/> 地域交流	<input type="checkbox"/> 参加率
<input type="checkbox"/> 事務に工夫	<input type="checkbox"/> 広報
<input type="checkbox"/> 環境保全	<input type="checkbox"/> 工事
<input checked="" type="checkbox"/> 遊休農地解消	

取組内容

- 草刈り、水路・農道側溝等の泥上げ、遊休農地発生防止のための保全管理、異常気象時の対応を実施している。
- アンケートを通じて、貸付希望のある農地を早期に把握し、遊休農地の発生防止に取り組んでいる。
- 水路の更新を計画的に行い、水管理の効率化・省力化を図っている。

取組の効果

- 水管理の効率化・省力化により、担い手農家の負担を軽減する効果が期待される。
- 市内唯一の活動組織として取組みを行っていることから、他地区への取組拡大に大きく影響してくるものと見込まれる。
- 異常気象時の対応を担っており、災害発生時には迅速な対応を取ることができる。



◇ 草刈り作業



◇ 水路の泥上げ作業



◇ 長寿命化工事（土水路からコンクリート水路への更新）